

## フィレンツェー歴史の視点から

2006. 12. 3

樺山紘一

- 1) フィレンツェ・ルネサンスの凋落  
15世紀末を頂点として  
ふたつのライバルーヴェネツィアとローマ  
宗教改革と対抗改革  
フィレンツェ市政の混迷
  
- 2) コジモ1世の登場；1537年  
フィレンツェ公国とトスカーナ大公国  
絶対主義国家への道  
ルネサンス精神からの脱離  
ヴェッキオ宮の改装
  
- 3) ヴァザーリの場所  
メディチ・コレクションとウフィッチ  
『芸術家列伝』（1550）ールネサンスの証人  
コジモ1世の文化政策  
ルネサンスの舞台と観客
  
- 4) バロックに抗して  
ローマに生まれたバロック  
絶対主義との同伴  
バロックという様式  
フィレンツェ；バロックの断念
  
- 5) 文化遺産の誕生  
コジモとヴァザーリの戦略  
フィレンツェという「遺産」

### 文献

- ロラン・ル・モレ『ジョルジョ・ヴァザーリ メディチ家の演出者』平川祐弘他訳、白水社  
北田葉子『近世フィレンツェの政治と文化』刀水書房  
宮下規久朗『イタリア・バロック』山川出版社